

# 札所所在地

この所在地は、第1番札所から順に示したものです。  
裏面の地図と併せてご利用ください。

**第1番** c-4 宮之亘

## 大師寺

TEL.(083)984-4255

【本尊】弥勒菩薩

秋穂靈場の中心です。大般若経を背中や腰にあてて、無病息災などを祈禱する御加持を行っています。



**第6・7・8番** c-4 東天田

## 福樂寺本堂・大師堂

TEL.(083)984-4156

【本尊】薬師如來

福樂寺の創建は天平18年(746)と伝わる古寺です。本尊の薬師如來は鎌倉時代の作といわれています。

本堂の左前方に市指定の天然記念物の雌雄2株のソテツの大木があります。



**第2番** c-4 中野

## 長徳寺釈迦堂

石造りの釈迦堂は御本尊とし、脇侍に子安觀音を安置。子授け、安産、乳兒の健康を祈願して、多くのかたがたが参拝されます。

**第3番** b-5 黒渦南

## 本光寺跡

もと西天田の「虚空庵廬」になりましたが、のちに宮之亘に移り、更に昭和15年(1940年)4月に今のが黒渦南の本光寺跡に移りました。

**第4番** c-4 西天田

## 大師堂

西天田北条、福樂寺の近くにあり、御本尊は觀世音菩薩。地区では交替で毎日お祭りし、旧暦3月20、21日には社前で茶葉子等を接待します。

**第5番** c-4 東天田

## 天神社跡

本尊は、地蔵菩薩で、地蔵祭にはここに盆踊りが行われています。

今は、西天田と東天田の一部の人々が祭り組を作っています。

**第27・33・34番** c-5 下村

## 善城寺

【本尊】聖観世音菩薩

33番: 弘法大師  
34番: 薬師如來

善城寺は中世莊園時代の古文書が現存する由緒ある寺院です。本堂前のタブの古木は、市指定の天然記念物であり、その根元には弘法大師がまつられています。善城寺には札所27、31、33、34、35、36がありますが、本堂並びに位牌堂再建にともない御大師様(札所)が移動します。場所は33番札所(厄除け大師)、不動堂、觀音堂の三ヶ所になります。

**第31番** c-5 下村

## 善城寺觀音堂

【本尊】聖観世音菩薩

35番: 地蔵菩薩  
36番: 不動明王

**第28番** c-5 下村

## 遍明院

【本尊】阿弥陀如來  
1562年建立。

四国八十八ヶ所を秋穂に開かれた遍明院第8世性海法印と善心法師を祭ってある開山堂が境内にございます。

遍明院には法衣姿の八幡大菩薩阿彌陀二体の仏像と、宝物だった紺紙金泥の法華経巻(県指定重要文化財)もこの寺に保管されています。

お大師まいりの時には秋穂大師ひなを飾っています。

**第29番** b-5 神奈川

## 大師堂

29番大師堂は八坂神社(通称祇園様)近くにあります。地区民23軒が祭り、毎月18日は般若心経をあげています。

**第32番** b-5 長浜

## 大師堂

はじめは善城寺抱えの、旧東泉寺觀音堂に安置されていました。東泉寺は今はいませんが、大きな宝篋印塔が残っており、今は善城寺墓地に入移されています。

**第40番** a-5 長浜

## 聖鏡院

聖鏡院は臨濟宗寺院で、大内・御堀の東福寺にあった同照庵を嘉永6年(1853)長浜の現在地に引寺、明治末年堂宇を改築しました。

**第41番** c-5 下村

## 大師堂

232年を誇る札所の中でも秋穂の中心部にあります。バス停も兼ねており、地域のかたがたに親しまれています。

**第42番** c-4 中野

## 南条大師堂

弘法大師を本尊とする南条大師堂。春には藤の花が紫色に棚をかぎます。

42番いう事もあり厄除けのお参りも多数あります。

**第43・45番** c-4 中野

## 長徳寺大師堂

第44番 c-4 中野

## 長徳寺

TEL.(083)984-3454

【本尊】43番: 千手觀音

44番: 十一面觀音

長徳寺は明治3年、大波の大昌寺に合併され、廢寺になったが、翌年長府功山寺を引寺して再興しました。

昭和34年、東天田にあった海藏寺を合併し、現在に至っています。

**第30番** d-3 浜中

## 不動院大師堂

当所は、龜尾山の山裾にあり、前方に大海湾、対岸に西浦を望み、奥に大海不動院の滙もあり、全心を清めて修行する人も見受けられます。

## 大塔寺觀音堂跡

本尊は聖觀世音菩薩、また四國靈場の本尊は薬師如來。境内からは、さらドーム、周防大橋、風光明媚な靈地秋穂の郷が見渡せます。

秋穂八十八ヶ所は、天明三年(783)に遍明院第八世性海法印が弟子とともに四國八十八ヶ所を巡り、各靈場から御符と敷地の土砂を供えて札所としたのが始まりといわれています。

弘法大師の命日にあたる旧暦の三月二十日・二十一日に行われる「お大師まいり」では、巡礼にこれらのかたがたに対し、各札所において地元のかたによる心のこもったお接待があります。

## 心の旅をおもてなし

二百三十年の歴史  
日本最古といわれる写し四国

# 巡礼手帖



全ての人に、秋穂  
~ to all people love ~

第13・14番 d-4 赤崎

## 大昌寺

だいしょうじ  
TEL.(083)984-2278

【本尊】阿弥陀如來

13番札所は六角堂から大昌寺境内に移され、14番札所は当初より安置されています。御本尊は鎌倉時代の木造古仏です。

第21番 b-6 花香北

## 大師堂

花香北21番札所は小高い丘の上にあるため、車エビ養殖場がよく見えます。

また、子安觀音としてよく知られています。

第15番 c-4 中野

## 長徳寺大師堂

15歳の守護に駆けめどとして、高校入試の頃は参詣者が絶えません。学業成就を願う絵馬や御札あり。窓や彫物等、何んが美しいとされています。

第16番 c-5 金山領

## 大師堂

この大師堂の本尊は千手觀音菩薩です。金山領という地名は藩政時代に金山氏の領地であつたところからついたものです。

第24・38番 c-5 下村

## 禅光院觀音堂

第37・39番 c-5 下村

## 禪光院

TEL.(083)984-5336

【本尊】37番: 本尊弘法大師  
38番: 如意輪觀音

39番: 阿弥陀如來

本堂は真享頃(1684~87)に建てられたもので、この付近では最古の木造建築物です。

境内に向かって右側に24番、左側に38番がまつられています。

境内にある大きな宝篋印塔は、元文5年(1740)天教法印の建立で、立派で歴史あるものです。

第18番 c-5 先青江

## 五社明神社跡

本尊は地蔵菩薩。嘉永5年

(1852)五社明神社が寺社整理で廃社後は大師堂内に五社を祀っています。

境内に向かって右側に24番、左側に38番がまつられています。

境内にある大きな宝篋印塔は、元文5年(1740)天教法印の建立で、立派で歴史あるものです。

第19番 c-5 先青江

## 大師堂

本尊は地蔵菩薩。ここには古くから地蔵堂があり、そこに札所がおかれていた経験があります。県道のすぐ側にあり立寄り易い所です。

第25番 c-5 加茂

## 大師堂

山口市指定文化財・加茂石風呂の近くにあり、御本尊聖徳太子様を左に、中央に弘法大師様、右へ如意輪觀音様の四体が祭られています。

第26番 c-5 本町

## 大師堂

現在、地蔵堂は別棟に移されて「北向地蔵尊」として祀られています。札所の東側道筋には「御高札場」がありました。

第75番 b-3 大里

## 萬德院跡

この札所は萬徳院です。本尊を

稚児大師誕生仏とするのは、恐らく四國靈場75番巣山寺弘法大師の生誕地であることにとど推察されます。札所前方には、アラカンの大樹(県指定天然記念物)があります。

第83番 b-2 向山

## 岩屋山地蔵院

TEL.(083)987-3044

【本尊】延命地蔵菩薩

寺伝によると、地蔵院は天平19年(747)創建、延永24年(1417)火災により一切を消失しましたが、代々主毛利重就により再興されました。

第76番 b-3 大里

## 大師堂

榮泰寺門前にあるこの札所は、地蔵堂であったことが文政2年(1819)の案内図でわかります。

第77番 b-3 上田

## 大師堂

この札所は、戒定院抱えの萬福寺の古跡で毘沙門堂跡です。よって本尊は毘沙門天とされています。札所前にあるケヤキの古木が往時を偲ばせます。

第84番 c-3 仁光寺

## 大師堂

札所祭壇に現在は弘法大師、如意輪觀音・薬師如來等の仏像があります。

第85番 c-3 仁光寺

## 大師堂

境内の宝篋印塔に「享和3年(1803)癸亥11月吉日、願主当村中」とあります。仁光寺集落で共同して祖先の供養碑を建てたものと推察されます。

第86番 c-3 仁光寺

## 大師堂

この札所は山王社におかれています。山王社は靈山を守護する神靈で、安産・育子・縁結み・その他農作の神としての靈験があるとして信仰されました。

第29番 b-3 上田

## &lt;

# 秋穂八十八ヶ所靈場 案内図



## 巡り方

新山口方面から

防府市・本道方面から